

新2学年数学科①

7章「資料の活用」

※ 1年生の教科書内容

〇月〇日 (〇)

まず、
日付を書きましょう。

P15問 1

(1) ~~~~~

教科書の問題は、
ノートに書きましょう。

まとめ

最後に、
まとめを書きましょう。

階級 . . .

◎ ワークの問題はワークに書きましょう。

1、度数分布

考えてみよう

下の資料はあるテストの点数の一覧を示したものである。

99 30 25 72 64

15 37 91 62 54

69 80 50 55 45

- (1) 上の資料の中で、最大の値と最小の値は何点ですか。
- (2) 上の資料の中で、50点未満は何人いますか。



答え

(1) 最大の値 . . . 99点
最小の値 . . . 15点

(2) 5人



(2) を6人と答えてしまった人へ

未満はその値を含みません。つまり、50点未満の人という条件の中に、50点の人は入ることはできません。

50点以下の場合、50点の人も入るので6人となります。

例えば、「身長150cm以下の人のご乗車できません」というジェットコースターに

150cmの人は、乗ることが...



でまかせん



もし、

「身長150cm未満の人はご乗車できません」

だったら

150cmの人は乗ることが...



できる

未満と以下の違いで、大きな差がありますね。

○資料を表に整理しよう。

点数(点)	度数(人)
0以上～20未満	1
20～40	1
40～60	4
60～80	6
80～100	3
計	15

下の資料はあるテストの点数の一覧を示したものである。

99 30 25 72 64

15 37 91 62 54

69 80 50 55 45

左の表はこの資料を20点ごとの区間に区切り、その区間に入る、人数を調べたものである。

階級について

点数(点)	度数 (人)
0 以上 ~ 20 未満	1
20 ~ 40	1
40 ~ 60	4
60 ~ 80	6
80 ~ 100	3
計	15

このように整理した1つ1つの区間を

階級といいます。

左の表では、階級の幅は20点で、階級の個数は、5個。

度数について

各階級に入る資料の個数を


度数という。

点数(点)	度数 (人)
0以上～20未満	1
20～40	1
40～60	4
60～80	6
80～100	3
計	15

階級に応じて、
度数を左のように整理した表を

度数分布表

という。



1年生に使用した
ワークのp96を解い
て理解を深めよう。

まとめ

点数(点)	度数 (人)
0以上～20未満	1
20～40	1
40～60	4
60～80	6
80～100	3
計	15

階級 . . .

整理した1つ1つの区間

度数 . . .

各階級に入る資料の個数

度数分布表 . . .

度数を整理した表

◎度数分布表に整理することができるようになる。